

日本学術会議
東日本大震災に係る学術調査検討委員会拡大役員会（第2回）
議事要旨

日 時：平成28年5月11日（水） 13：00～15：00

場 所：日本学術会議5階 5-A(2)会議室

出席者：岩澤委員長、山川幹事、佐藤委員 3名

事務局：石井参事官、松宮補佐、鈴木参事官付審議専門職付、大庭参事官付審議専門職付

配布資料：資料1 前回議事要旨（案）

資料2 東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケート（依頼文）

資料3 東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケート
（回答ページ概要）

資料4 東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケート
（お問い合わせ画面）

資料5 東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケート（回答画面）

参考1 出席者名簿

議事：

1）前回議事要旨案の確認

資料1の前回議事要旨案が確認された。

2）東日本大震災に関する学術調査・研究活動アンケートについて

資料2～資料5に基づいて、アンケート開始のため、全体的な最終確認が行われた。

■資料2の依頼文に関しては、（案）を削除した確定版を送る。その際、依頼文をメールで打ちに送るのに加え、PDF化したファイルも添付する。

■アンケートの送付は5月16日（月）に行う。回答期限は、一か月後の6月16日（木）午後5時までとした。

■回答システムについて、次の項目の修正を行うよう依頼する。

- ・回答期限は2016年6月16日（木）午後5時とする。
- ・アンケートのトップページ上段にある「アンケートに回答」を少し強調する（色を変える、フォントを大きくする等）。
- ・アンケートのトップページの上段および末尾にある「回答状況（本番では消す・本番では非表示にします）」を削除する。
- ・確認画面の末尾の文章である『回答がこれで宜しければ、「提出」ボタンを押してください。「提出」を押さないと回答が送信されませんのでご注意ください。ご協力ありがとうございました。』のうち、『「提出」を押さないと回答が送信されませんのでご注意ください。』の箇所の色を変えて強調する。

■問い合わせが来た場合は、原則システムに関するものは沼田先生、調査内容に関するものは佐藤先生が回答する。ただし、事務局から問い合わせ内容を転送する際には、沼田先生・佐藤先生・岩澤先生の三名に送る。問い合わせに対する回答は、先生側から直接行うが、その際はＣＣに事務局を入れる。

■回答期限の一週間前になったら、会員宛のメールを事務局から配信する。回答状況に応じて、今後の方針を検討する。期限後に回答されたものについても、別途判断を行う予定。

■幅広く関係者に注意喚起をすべく、防災学術連携体にも所属する和田委員に協力を要請する。

3) その他

今後のとりまとめの分担等について決定する必要があるため、調査準備のために設けられたワーキンググループメンバーも含めた拡大役員会を開催する。6月20日（月）～6月30日（木）を目途に、日程調整を事務局が行うこととなった。

以上